

学校の様子（2年生 総合的な探究の時間 ）

10月4日（水）の総合的な探究の時間は、東京証券取引所の方にお越しいただき、「スクールマネ部！～なるほど！東証経済教室～」を実施しました。

新学習指導要領により、金融教育が拡充されました。金融広報中央委員会によると、「金融教育は、お金や金融の様々な働きを理解し、それを通じて自分の暮らしや社会について深く考え、自分の生き方や価値観を磨きながら、より豊かな生活やよりよい社会づくりに向けて、主体的に行動できる態度を養う教育である。」とあります。

今回は、株式会社や株主について学びました。西武鉄道や CITIZEN などの田無高校に身近な企業を例に出しながら、株式会社の社会的な役割をお話いただきました。株式会社は利益を出すだけでなく、モノやサービスを提供し、私たちの生活を豊かにすることに貢献していることを講義していただきました。さらに、生徒に協力してもらい、「社長」「株主」「株の購入希望者」によるロールプレイを行い、株主と企業の攻防などの例を挙げ、株式会社、株主、そこに暮らす私たちの関係や証券取引所の役割などにも触れていただきました。自分自身の将来のお金に関する内容でもあり、どのように資産を管理し運用するのか、リスクとメリットを含めてお話していただきました。

最後には、講師の先生からは、まとめとして、「より良い選択をしよう」との言葉が送られました。具体的には、「ご自身の高校時代の出会いから人生が動いたことを例に挙げつつ、様々な情報の中から、より良い選択をしてください。そのためにも、様々な人に出会い、たくさんの経験をして、チャレンジしてください。まずは、自己投資です。」というエールをいただきました。

生徒からも、「進学費用も含めて自分のお金についてしっかり考えたい」「経済について大学でももう少し詳しく学びたい」「株をやってみたい」「など前向きな言葉を聞くことができました。



一人ひとり、チャレンジする方向性は異なりますが、たくさんのことを吸収できる高校時代に、一歩踏み出してくれることを願っています。